

添田町情報通信利活用アンケート に関する調査結果

平成25年 6月

添田町

添田町情報化推進勉強会



アンケート調査概要

市民のICT利活用の実態等を把握するため、添田町総人口11,054人の中から、1,830人を無作為に選出し、アンケート調査を行いました。

①配布数について

カテゴリー数を年齢別の7区分とした場合、有効標本数は547件となりました。過去の実績から回収率を約30%程度と想定した場合、1,824人へ配布する必要があったため、1,830人への配付とし、添田町役場経由で配付しました。

②配付先抽出

平成25年1月末の添田町人口データ（性別・年齢別）比率に基づき、無作為に抽出しました。

【添田町 H25.1月31日現在】

人口 11,054人 世帯数 4,915世帯

うち対象人口 10,913人 世帯数 4,774世帯（施設等除く）

※18歳以下、79歳以上除く

年齢区分	年齢別人口 (人)	分布 比率 (%)	調整後 配付比率 (%)	配付数 (人)	回収数 (人)	回収率 (%)	回収 分布率 (%)
19歳以下	196	2.4%	3.4%	62	8	12.9%	1.1%
20～29歳	869	10.7%	11.8%	216	48	22.2%	6.5%
30～39歳	1062	13.1%	14.1%	258	79	30.6%	10.7%
40～49歳	1017	12.5%	13.5%	247	86	34.8%	11.6%
50～59歳	1447	17.8%	18.8%	344	144	41.9%	19.4%
60～64歳	1154	14.2%	15.2%	278	141	50.7%	19.0%
65歳以上	2367	29.2%	23.2%	425	231	54.4%	31.2%
年齢無回答					4		0.5%
合計	8112	100.0%		1830	741	40.5%	100.0%

③実施期間

平成24年 3月 4日（月） 添田町役場経由で一斉配付

平成24年 3月15日（金） 締切日

④回収方法及び回収結果

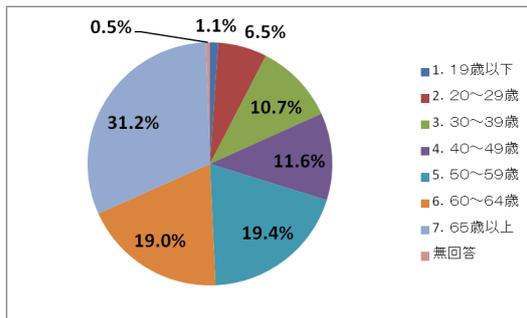
回収は返信用封筒で郵送としました。その結果、全体で741件の回収となり、回収率は40.5%となりました。

（基本的事項）

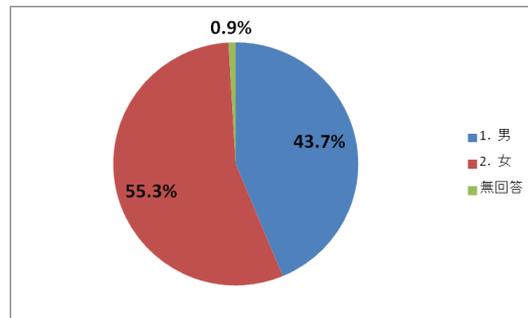
回収できたアンケート（741件）の年齢区分はグラフ1-1のような結果となりました。（グラフ1-1 年齢区分）

性別でみると男性が43.7%、女性が55.3%（無回答0.9%）となりました。（グラフ1-2 性別区分）

現在の添田町の男女構成比率が男性約46%、女性約54%であるため、男女構成比率がほぼ反映された結果となりました。

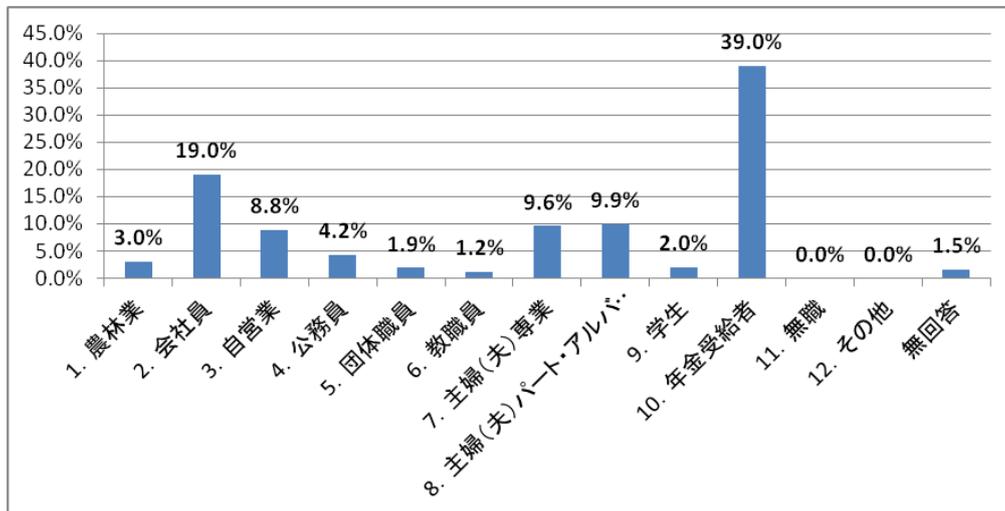


グラフ1-1 年齢区分



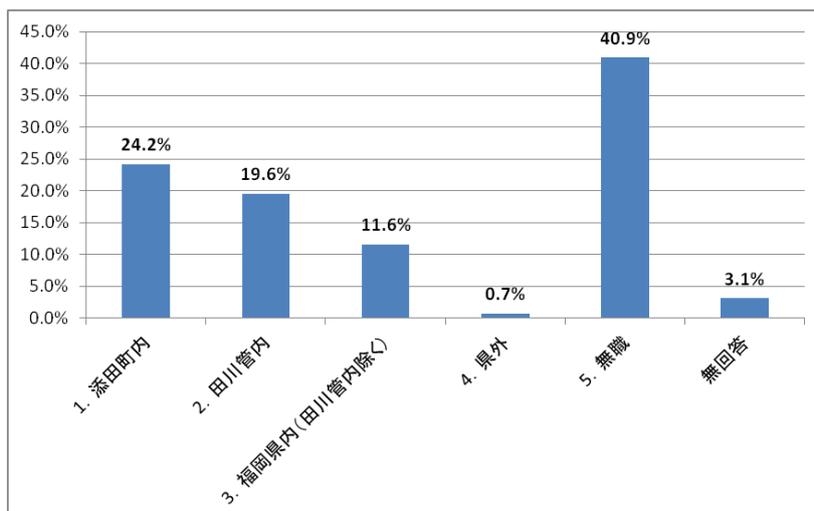
グラフ1-2 年齢区分

職業別にみると、回答者数のうち、「年金受給者」が39.0%と一番多くなりました。(グラフ1-3 職業区分)



グラフ1-3 職業区分

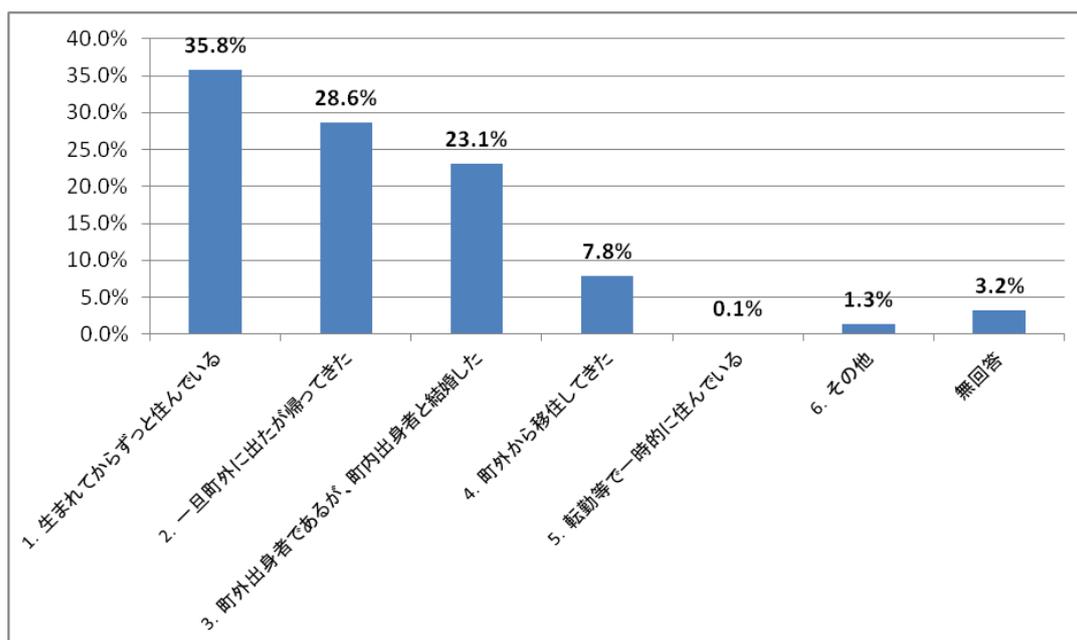
職場の場所は、「添田町内」と回答した方が最も多く、回答者全体の比率では24.2%となりました。地域経済圏を構成している「田川管内」も加えると、回答者数の約4割以上の方が町内及びその周辺で就業されていることとなりました。(グラフ1-4 職場の場所)



グラフ1-4 職場の場所

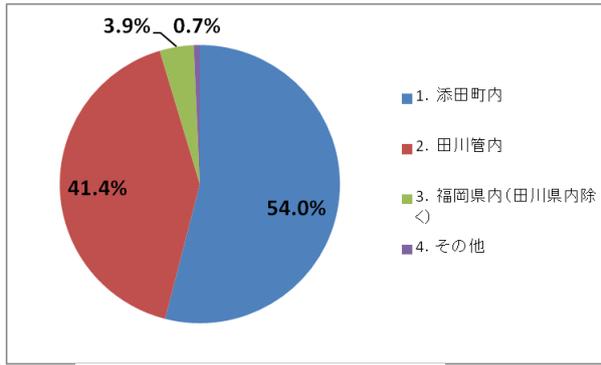
(添田町での暮らしに関する事項)

生まれてからずっと添田町に住んでいる」と回答した人は、回答者数の35.8%と、全体の比率では最も多く、次いで「一旦町外に出たが帰ってきた」が28.6%、「町外からの移住者」が7.8%となりました。(グラフ2-1 住むきっかけ)

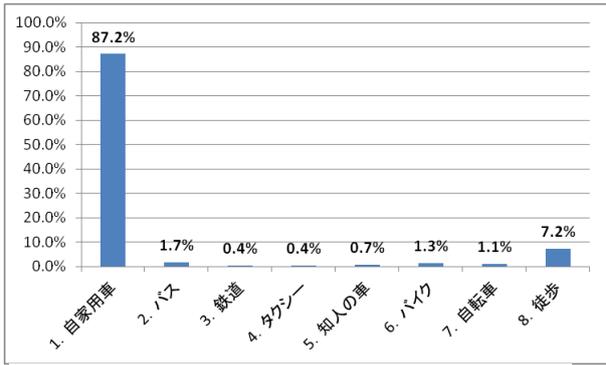


グラフ2-1 住むきっかけ

日用品の買い物は、回答者数の54.0%の人が「町内」で済ませており(グラフ2-2 日用品購入場所)、またその際の移動手段として、回答者数の87.2%の人が「自動車」を利用されていることから(グラフ2-3 日用品購入の際の移動手段)、日常生活では「自動車」利用が最も必要とされていることがわかります。

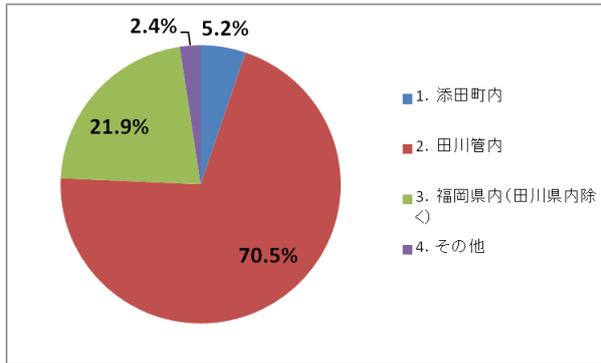


グラフ2-2 日用品購入場所

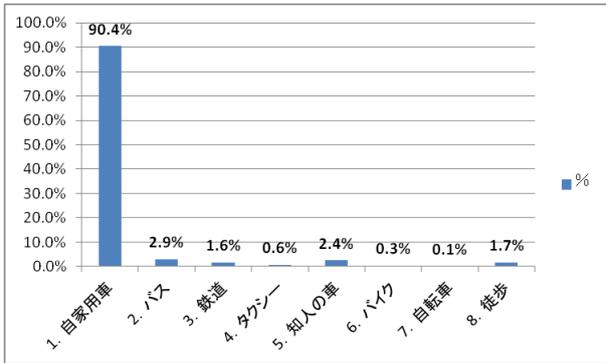


グラフ2-3 日用品購入の際の移動手段

また、日用品以外は、「田川管内」で買い物をされている人が、回答者数の70.5%（グラフ2-4 日用品以外購入場所）と最も多く、その際の移動手段も90.4%の方が「自家用車」を利用されています。（グラフ2-5 日用品以外の購入の際の移動手段）



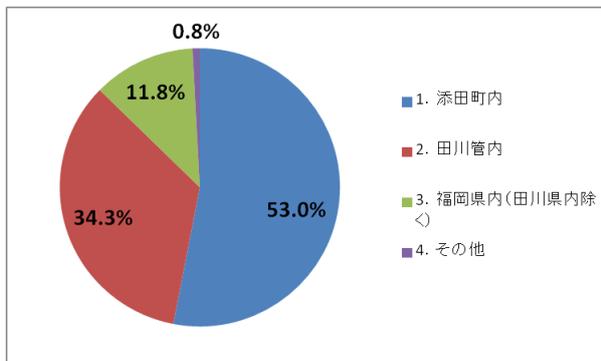
グラフ2-4 日用品以外購入場所



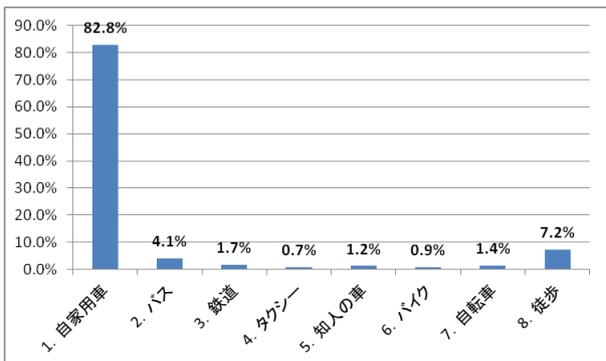
グラフ2-5 日用品以外の購入に際する移動手段

医療機関への通院は、「添田町内の病院」を利用されている人が回答者のうち53.0%と最も多く、次いで「田川管内の病院」を利用されている人が、34.3%という結果となりました。（グラフ2-6 利用医療機関の場所）添田町内の医療施設の利用率は比較的高いと推測されます。

移動手段は、買い物と同様に、「自家用車」利用が82.8%と最も多くなりました。（グラフ2-7 病院利用の際の移動手段）

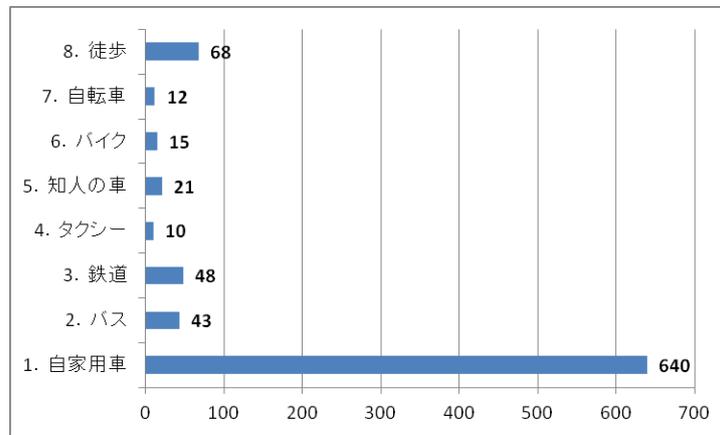


グラフ2-6 利用する病院の場所



グラフ2-7 病院利用の際の移動手段

日常的に利用されている交通手段は「自家用車」が圧倒的に多く、全857件の回答数のうち、640件（74.7%）となりました。（グラフ2-8 日常的に利用する交通手段）



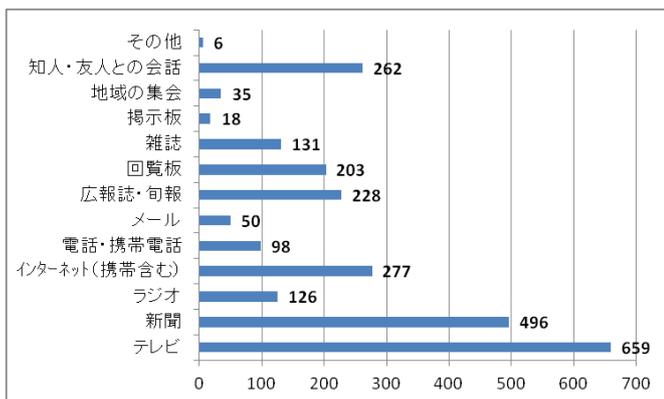
グラフ2-8 日常的に利用する交通手段

（情報の入手方法）

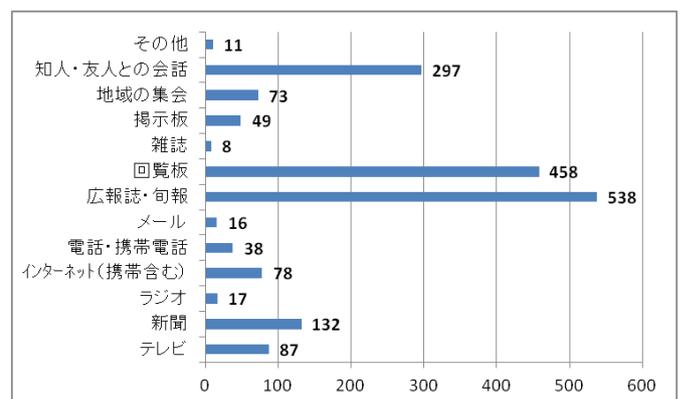
世間一般の入手方法に関しては全体で、2,589件の回答がありました。回答数が多かった項目は、従来からのマスメディアである、テレビが659件（25.5%）、新聞が496件（19.2%）となりました。（グラフ3-1 世間一般情報の入手方法）

また、インターネットからの入手方法は、277件（10.7%）でした。

一方、町内情報の入手方法は、1,802件の回答がありました。回答数が多かった項目は、町の広報紙・旬報が538件（29.9%）、回覧板が458件（25.4%）となりました。町内情報の大半はこれらの手段でもって入手していると思われます。



グラフ3-1 世間一般情報の入手方法



グラフ3-2 町内情報の入手方法

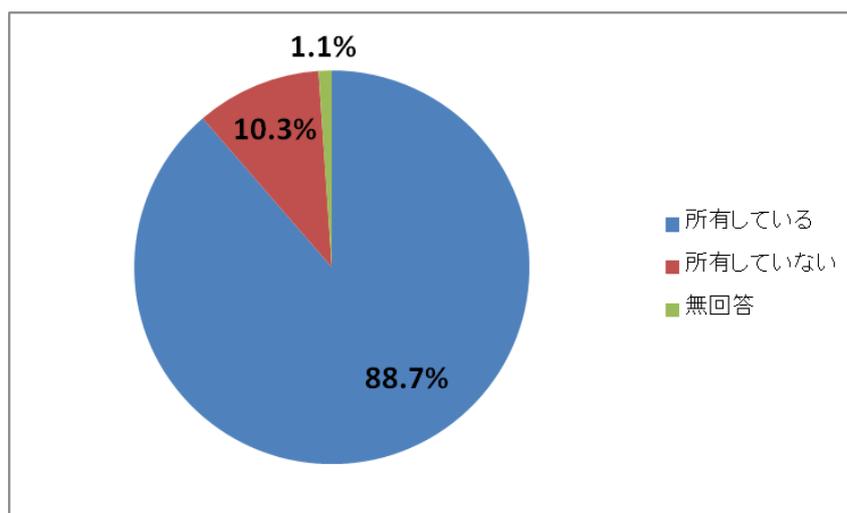
（情報環境に関する事項）

携帯電話（スマートフォンを含む）を「所有している」と回答した人は88.7%となりました。

（グラフ4-1 携帯電話所有）

携帯電話を所有している人を対象に、年齢・性別で見ると、男女ともに20歳から64歳の人が9割以上所有している結果となりました。65歳以上の人でも男性が8割以上、女性が7割以上所有

している結果となりました。(表4-1 年齢-性別携帯電話所有率)



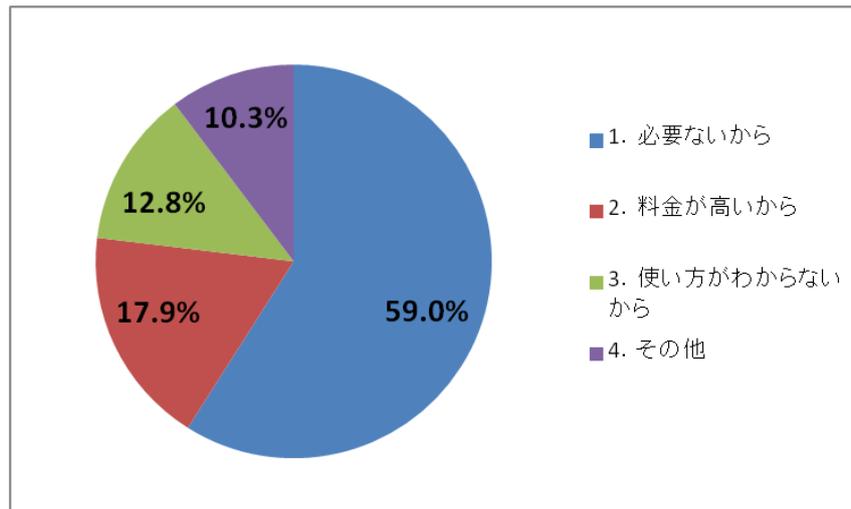
グラフ4-1 携帯電話所有

	男性			女性			無回答(性別)			合計		
	人数	携帯所有	所有率	人数	携帯所有	所有率	人数	携帯所有	所有率	人数	携帯所有	所有率
19歳以下	2	1	50.0%	6	6	100.0%	0	0	0.0%	8	7	87.5%
20～29歳	22	22	100.0%	25	24	96.0%	1	1	100.0%	48	47	97.9%
30～39歳	38	36	94.7%	41	39	95.1%	0	0	0.0%	79	75	94.9%
40～49歳	35	33	94.3%	51	50	98.0%	0	0	0.0%	86	83	96.5%
50～59歳	64	59	92.2%	79	71	89.9%	1	1	100.0%	144	131	91.0%
60～64歳	66	65	98.5%	74	71	95.9%	1	1	100.0%	141	137	97.2%
65歳以上	96	79	82.3%	134	95	70.9%	1	0	0.0%	231	174	75.3%
無回答(年齢)	1	1	0.0%	0	0	0.0%	3	2	66.7%	4	3	75.0%
合計	324	296	91.4%	410	356	86.8%	7	5	71.4%	741	657	88.7%

表4-1 年齢-性別携帯電話所有率

また、携帯電話(スマートフォン含む)を「所有していない」と回答した人は10.3%となりました。所有年数についての回答に関しては、10年以上所有しているとの回答が最も多く、回答数の7割以上の値となりました。

携帯電話を所有(利用)していない方の理由の割合としては、多い順に「必要ないから」59.0%、次いで「料金が高いから」17.9%、「使い方がわからないから」12.8%、という回答となりました。(グラフ4-2 携帯電話を利用しない理由)

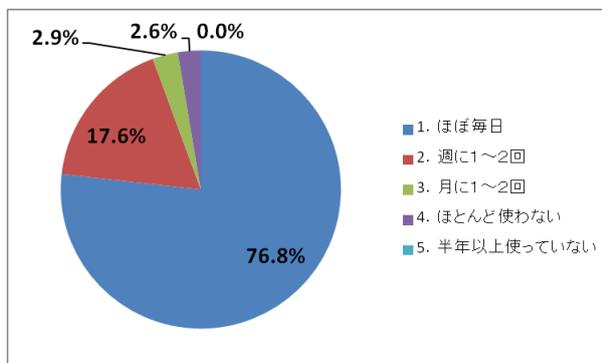


グラフ4-2 携帯電話を利用しない理由

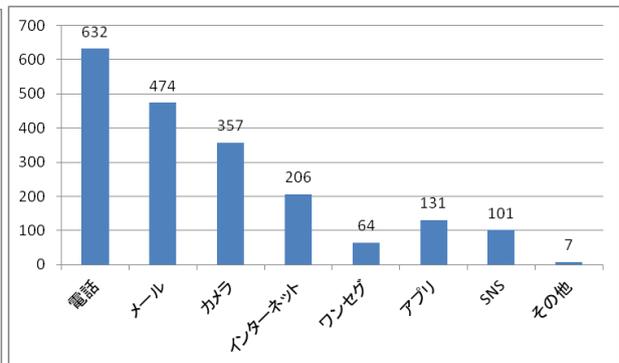
携帯電話を所有している人が利用されている通信会社に関する回答については、NTT ドコモが64.2%、auが19.5%、ソフトバンクが15.9%となりました。

携帯電話を所有している人からの利用頻度の回答については、「ほぼ毎日利用する」と回答した人が76.8%と最も多い結果となりました。(グラフ4-3 携帯電話の利用頻度)

携帯電話の利用機能に関しては、全部で1,972件の回答があり、多い順に、電話機能632件(32.0%)、メール機能474件(24.0%)、カメラ機能357件(18.1%)、インターネット機能206件(10.4%)となりました。(グラフ4-4 携帯電話の利用機能)

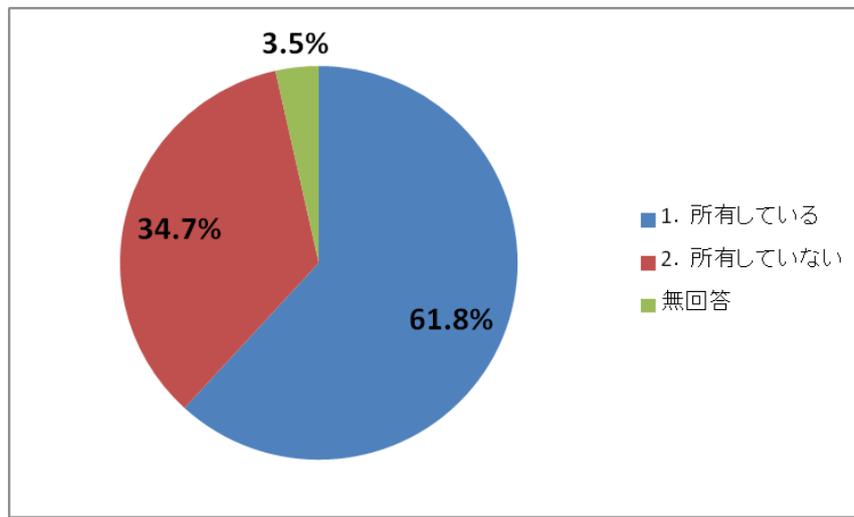


グラフ4-3 携帯電話の利用頻度



グラフ4-4 携帯電話の利用機能

パソコンの所有については、「所有している」と回答した人は、61.8%であり(グラフ4-5 パソコン所有)、年齢一性別で見ると、65歳以上の所有率は男性が56.3%、女性が34.3%、男女全体で43.3%となり、64歳以下と比較した場合、所有率が少ない(特に女性に関しては)結果となっています。(表4-2 年齢一性別パソコン所有率)



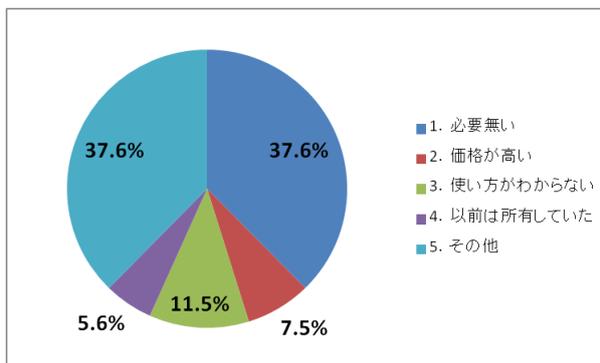
グラフ4-5 パソコン所有率

	男性			女性			無回答(性別)			合計		
	人数	PC所有	所有率	人数	PC所有	所有率	人数	PC所有	所有率	人数	PC所有	所有率
19歳以下	2	1	50.0%	6	6	100.0%	0	0	0.0%	8	7	87.5%
20～29歳	22	19	86.4%	25	18	72.0%	1	1	100.0%	48	38	79.2%
30～39歳	38	31	81.6%	41	26	63.4%	0	0	0.0%	79	57	72.2%
40～49歳	35	26	74.3%	51	40	78.4%	0	0	0.0%	86	66	76.7%
50～59歳	64	46	71.9%	79	51	64.6%	1	1	100.0%	144	98	68.1%
60～64歳	66	44	66.7%	74	44	59.5%	1	1	100.0%	141	89	63.1%
65歳以上	96	54	56.3%	134	46	34.3%	1	0	0.0%	231	100	43.3%
無回答(年齢)	1	1	100.0%	0	0	0.0%	3	2	66.7%	4	3	75.0%
合計	324	222	68.5%	410	231	56.3%	7	5	71.4%	741	458	61.8%

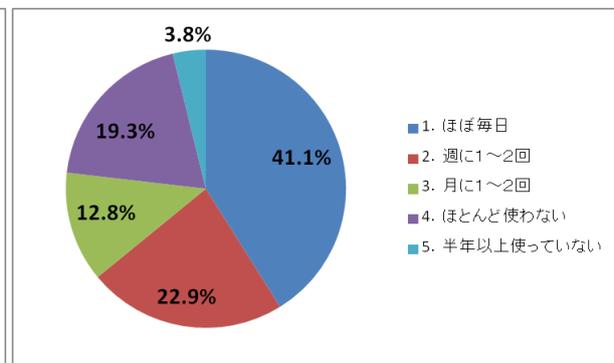
表4-2 年齢一性別パソコン所有率

パソコンを所有していると回答した方の所有年数についての回答に関しては、10年以上利用しているとの回答が最も多く、回答数の約7割の値となりました。

パソコンを「所有していない」と回答した方から、所有(利用)していない理由についての回答割合に関しては、「必要ない」が最も多く、37.6%、次いで「使い方がわからない」が11.5%、「価格が高い」が7.5%という結果となりました。(グラフ4-6 パソコンを利用しない理由)



グラフ4-6 パソコンを利用しない理由

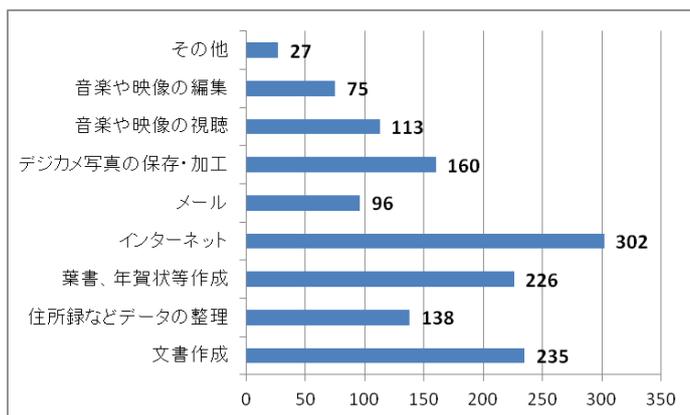


グラフ4-7 パソコンの利用頻度

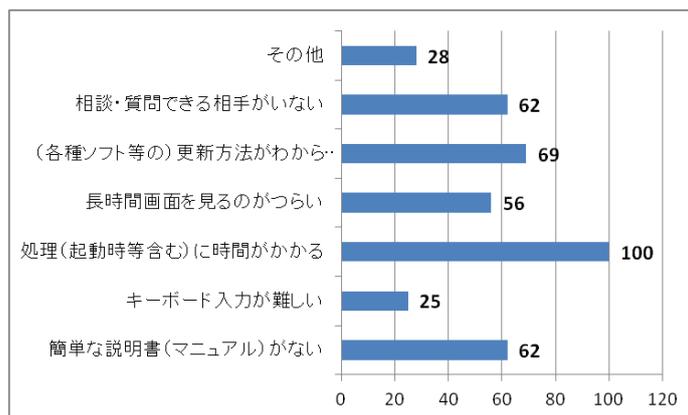
パソコンを所有していると回答した方から利用頻度について回答があり、「ほぼ毎日利用」しているという回答が最も多く、41.1%となりました。(グラフ4-7 パソコンの利用頻度)

また所有している方がよく利用する機能として、全体で1,372件の回答があり、回答の多い順に、「インターネット」302件（22.0%）、次いで「文書作成」235件（17.1%）、「葉書、年賀状等作成」226件（16.5%）となりました。

パソコンの利用で困っている設問に関して、全体で402件の回答があり、「処理に時間がかかる」が100件（24.9%）と一番多く、次いで「各種ソフト等の更新方法がわからない」が69件（17.2%）、「相談・質問でき相手がいない」「簡単なマニュアルがない」がそれぞれ62件（15.4%）という結果となりました。（グラフ4-9 パソコンの利用で困っている点）



グラフ4-8 パソコンの利用



グラフ4-9 パソコンの利用で困っている点

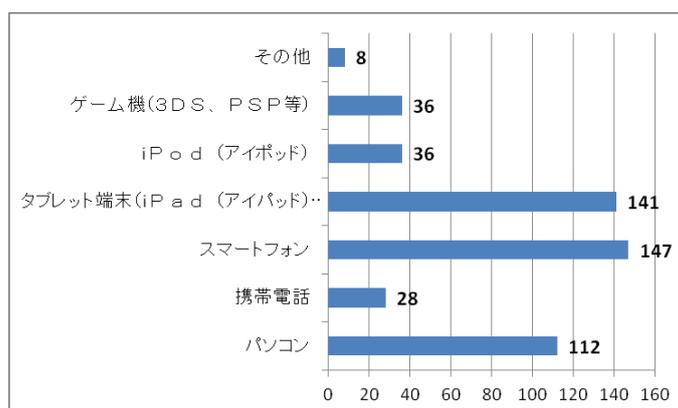
パソコンを所有していると回答した方のうち、インターネットを利用していると回答した方の割合は、全体で68.7%となりました。また、これを性別・年齢別でみると60歳～64歳、65歳以上の女性に関しては半分にも満たない値となり、インターネット利用率が低い、という結果となりました。（表4-3 パソコン所有者のインターネット利用率）

	男性			女性			合計		
	人数	ネット利用	利用率	人数	ネット利用	利用率	人数	ネット利用	利用率
19歳以下	1	1	100.0%	6	6	100.0%	7	7	100.0%
20～29歳	19	18	94.7%	18	14	77.8%	37	32	86.5%
30～39歳	31	25	80.6%	26	24	92.3%	57	49	86.0%
40～49歳	26	23	88.5%	40	30	75.0%	66	53	80.3%
50～59歳	46	34	73.9%	51	36	70.6%	97	70	72.2%
60～64歳	44	28	63.6%	44	20	45.5%	88	48	54.5%
65歳以上	54	31	57.4%	46	20	43.5%	100	51	51.0%
無回答	1	1	100.0%	0	0	0.0%	1	1	100.0%
合計	222	161	72.5%	231	150	64.9%	453	311	68.7%

表4-3 パソコン所有者のインターネット利用率

今後購入したい情報端末として、全体で508件の回答があり、多い順に、「スマートフォン」147件（28.9%）、「タブレット端末」141件（27.8%）、「パソコン」112件（22.0%）となりました。

0%)、という順番になりました。(表4-10 購入意向情報端末)



グラフ4-10 購入意向情報端末

このうち、パソコンを所有していない、と回答した方に関する購入意向情報端末の結果を別途分析してみたところ、多い順に、「パソコン」42件(16.4%)、「スマートフォン」35件(13.7%)、「タブレット端末」8件(7.0%)、という順番になりました。(表4-4 パソコンを所有していない人の購入意向情報端末) また、携帯電話を所有していない、と回答した方に関しても同様の分析を行ったところ、「携帯電話」「スマートフォン」ともに8件(10.7%)、さらに「パソコン」も同様に8件(10.7%)という結果となりました。(表4-5 携帯電話を所有していない人の購入意向情報端末)

	パソコンを所有していない人	今後購入したい端末							
		パソコン	携帯電話	スマートフォン	iPad	iPod	アンドロイド端末	PSP	その他
19歳以下	0	1	0	0	0	1	1	0	0
20~29歳	9	5	0	2	4	0	1	0	0
30~39歳	21	6	0	5	3	1	1	0	0
40~49歳	20	5	1	5	3	0	2	0	0
50~59歳	44	12	1	8	5	3	0	0	0
60~64歳	49	6	1	10	2	2	1	2	1
65歳以上	113	7	6	5	1	1	2	3	1
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	256	42	9	35	18	8	8	5	2

表4-4 パソコンを所有していない人の購入意向情報端末

	携帯電話を所有していない人	今後購入したい端末							
		パソコン	携帯電話	スマートフォン	iPad	iPod	アンドロイド端末	PSP	その他
19歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30~39歳	4	2	1	1	0	0	2	0	0
40~49歳	3	0	0	1	0	0	1	0	0
50~59歳	11	3	2	3	2	2	0	0	2
60~64歳	4	0	0	1	1	1	0	0	0
65歳以上	52	3	5	2	1	0	1	3	3
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	75	8	8	8	4	3	4	3	5

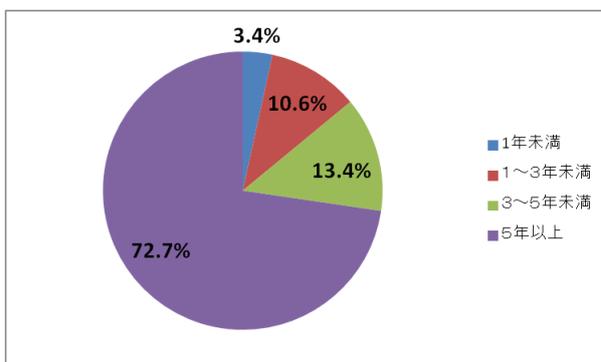
表4-5 携帯電話を所有していない人の購入意向情報端末

(インターネット利用状況)

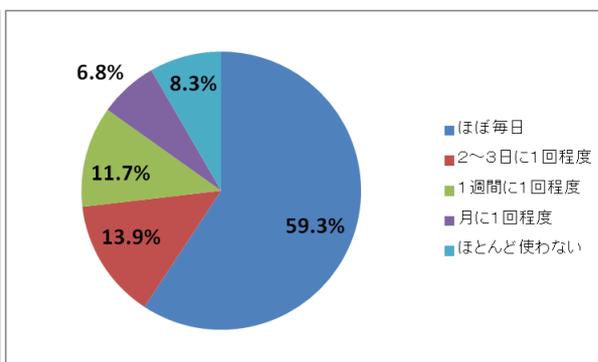
自宅でインターネットを利用していると回答した方(322人:回答者数の43.5%)のうち、インターネットの利用年数についての回答をした方に関しては、5年以上利用されている方が72.7%と最も多くを占める結果となりました。(グラフ5-1 インターネット利用年数)

同じく、インターネットの利用頻度について回答をした方に関しては、「ほぼ毎日」と回答した人が59.3%と最も多くを占める結果となりました。(グラフ5-2 インターネット利用頻度)

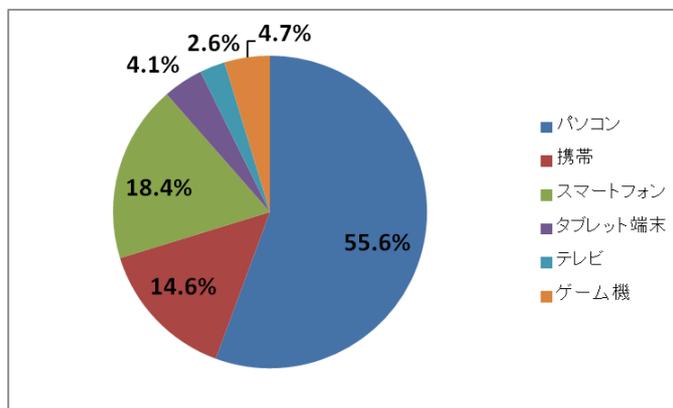
また、利用端末について回答をした方に関しては、「パソコン」が最も多く、55.6%、次いで「スマートフォン」18.4%、「携帯電話」14.6%という結果となりました。(グラフ5-3 インターネット利用端末)



グラフ5-1 インターネット利用年数



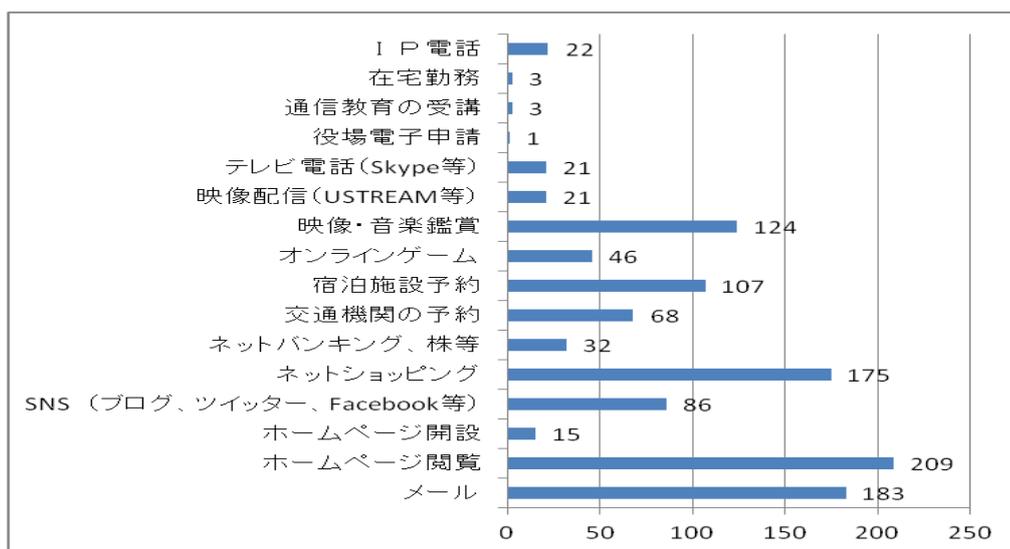
グラフ5-2 インターネット利用頻度



グラフ5-3 インターネット利用端末

インターネットの利用内容については、全体で1,116件の回答があり、多い順にホームページ閲覧209件(18.7%)、メール183件(16.4%)、ネットショッピング175件(15.7%)、となりました。

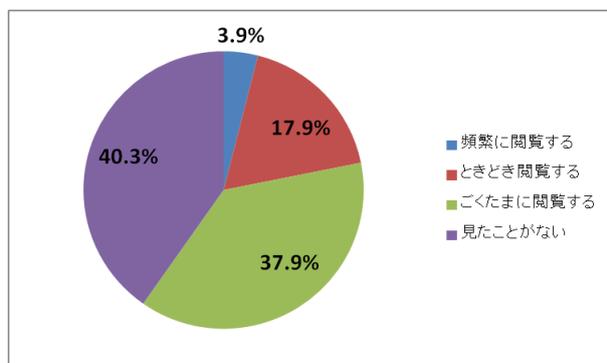
ここ数年の流行である、「SNS」は86件(7.7%)という、比較的低い結果となりました。(グラフ5-4 インターネット利用内容)



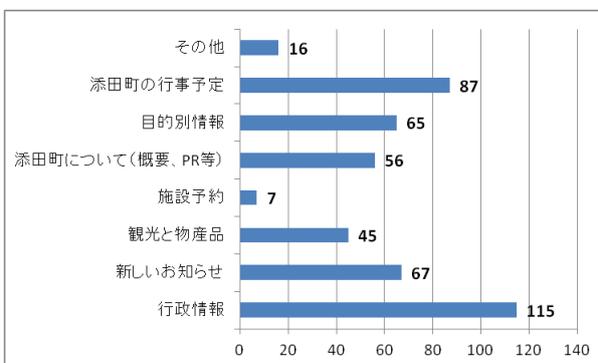
グラフ5-4 インターネット利用内容

添田町ホームページの閲覧についての回答は、全体で380件ありました。このうち、「頻繁に閲覧する」との回答は、15件(3.9%)という低い結果となりました。(グラフ5-5 町のHPの閲覧状況)

また、閲覧内容に関する回答は、全体で458件あり、多い順に「行政情報」115件(25.1%)、「添田町の行事予定」87件(19.0%)、「新しいお知らせ」67件(14.6%)となりました。(グラフ5-6 町のHPでよく閲覧するコンテンツ)

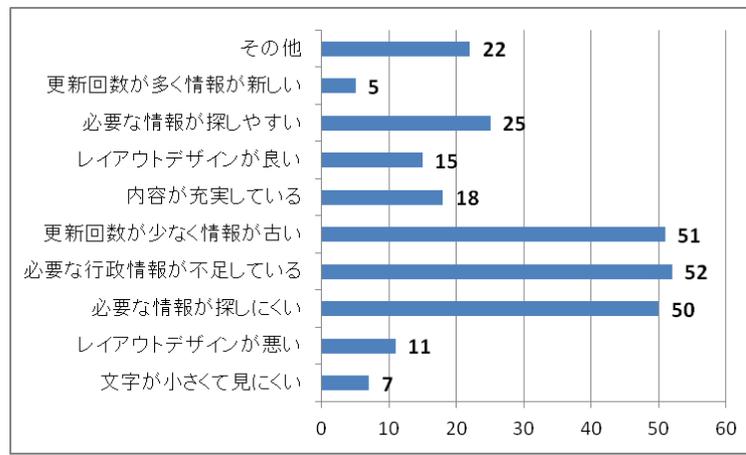


グラフ5-5 町のHPの閲覧状況



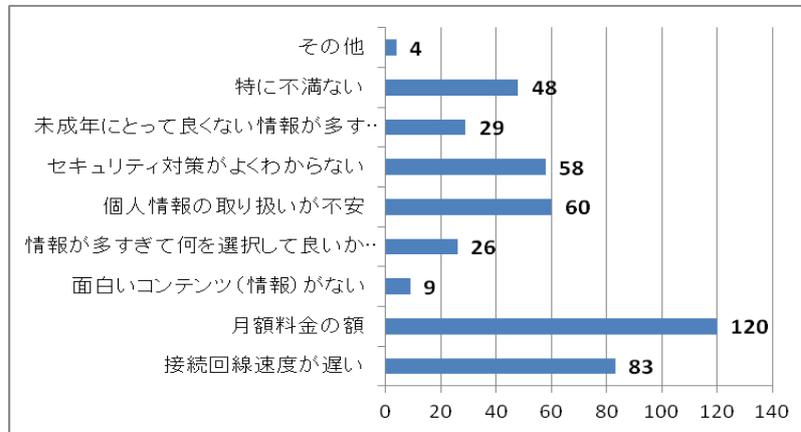
グラフ5-6 町のHPでよく閲覧するコンテンツ

添田町ホームページを閲覧した感想についての回答は、全体で256件あり、多い順で、「必要な行政情報が不足している」52件(20.3%)、「更新回数が少なく情報が古い」51件(19.9%)、「必要な情報が探しにくい」50件(19.5%)、という結果になりました。(グラフ5-7 町のHPを閲覧した感想)



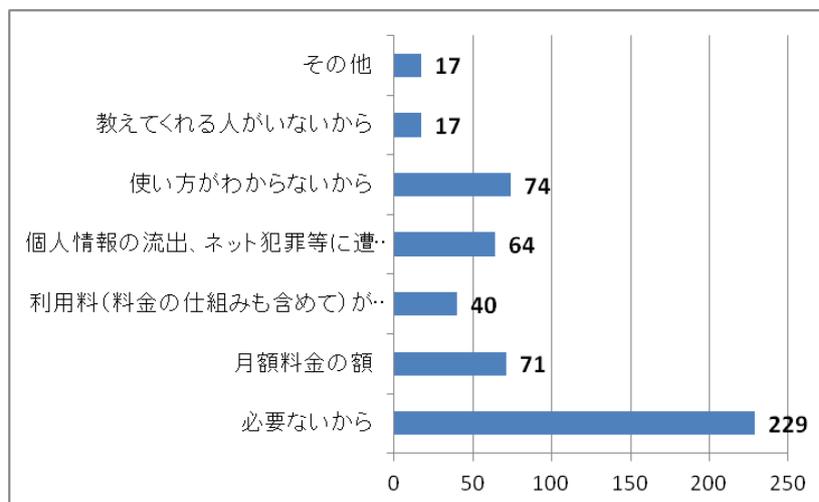
グラフ5-7 町のHPを閲覧した感想

インターネットへの利用に関する不満についての回答は、全体で437件あり、多い順で「月額料金の額」120件（27.5%）、「接続回線速度が遅い」83件（19.0%）、「個人情報の取り扱いが不安」60件（13.7%）、という結果になりました。（グラフ5-8 インターネットへの不満）



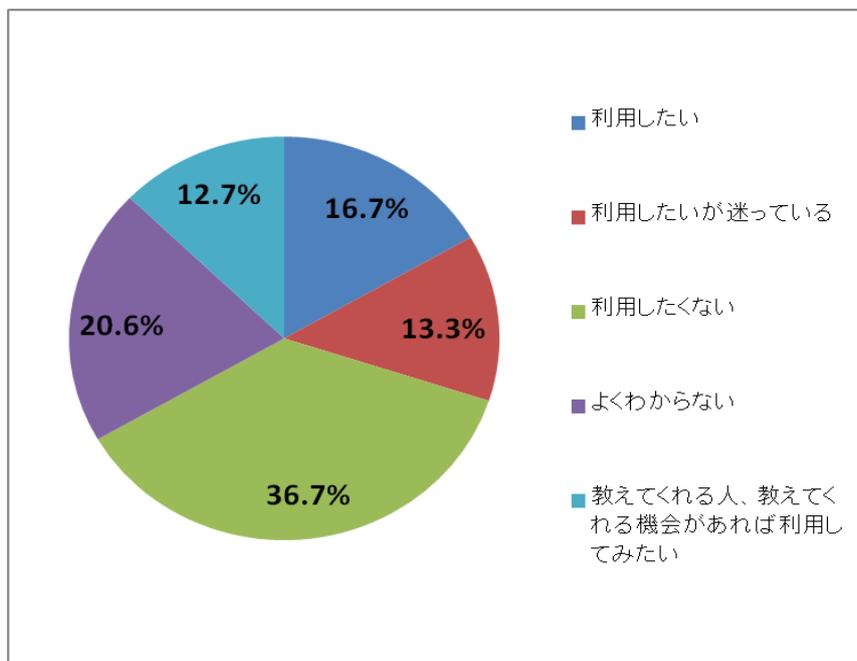
グラフ5-8 インターネットへの不満

インターネットを利用しない理由についての回答が、全体で512件あり、多い順で「必要ないから」229件（44.7%）、「使い方がわからない」74件（14.5%）、「月額料金の額」71件（13.9%）、という結果になりました。（グラフ5-8 インターネットを利用しない理由）



グラフ5-8 インターネットを利用しない理由

インターネットを利用していない人の今後の利用意向に関する回答については、回答者数のうち「利用したい」が16.7%、「教えてくれる人、教えてくれる機会があれば利用してみたい」が12.7%、「利用したいが迷っている」が13.3%という値となりました。現在利用していない人のうち約4割程度の方については、潜在的に利用者になりうる要素を持っていることも推測されます。また、この他に、「よくわからない」が20.6%、「利用したくない」は36.7%という結果となりました。(グラフ5-9 今後のインターネットの利用意向)

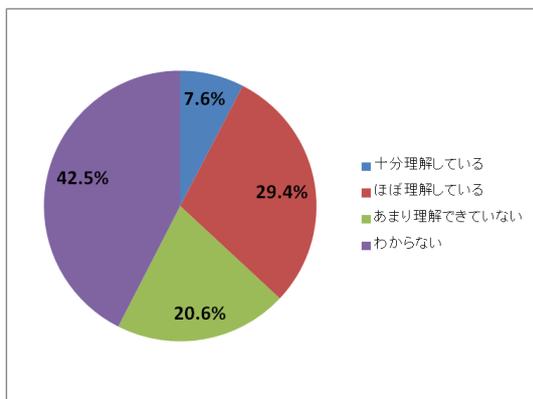


グラフ5-9 今後のインターネットの利用意向

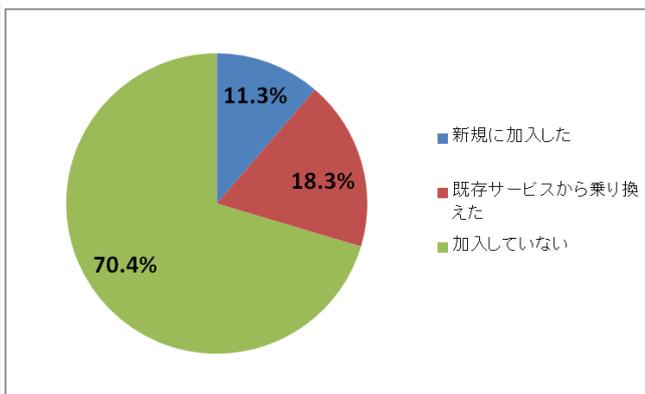
(町の光ファイバインターネット利用状況)

町の提供する、光ファイバインターネットの理解度については、回答者数のうち、「十分理解している」が7.6%、「ほぼ理解している」が29.4%となり、理解度を示しているのは本設問回答者のうち4割に満たない値となりました。一方、「あまり理解できていない」は20.6%、「わからない」は42.5%となり、本設問回答者のうち6割以上の方が理解度を示していない結果となりました。(グラフ6-1 町の光ファイバインターネット理解度)

一方「サービスに加入したか」の問については、本設問回答者数のうち、「新規に加入した」が11.3%、「(既存サービスから)乗換えた」が18.3%、「加入していない」が70.4%、という結果となりました。(グラフ6-2 町の光ファイバインターネット加入状況)



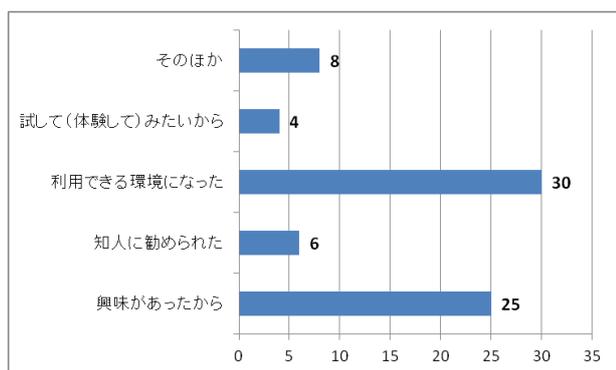
グラフ 6-1 町の光ファイバインターネット理解度



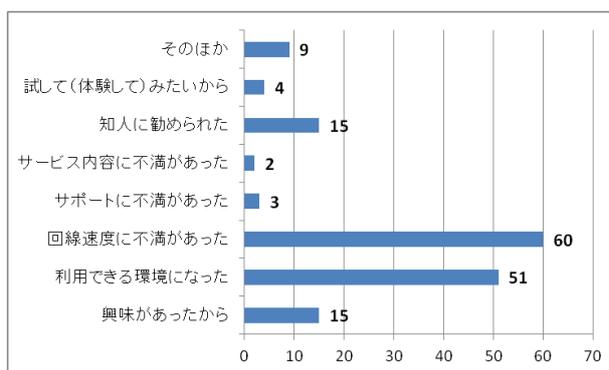
グラフ 6-2 町の光ファイバインターネット加入状況

新規加入者の加入動機については、「利用できる環境になった」との回答が最も多く、次いで、「興味があったから」、という結果になりました。

一方、(既存サービスから) 乗換えた加入者の加入動機については、「回線速度に不満があった」との回答が最も多く、次いで「利用できる環境になった」という結果になりました。(グラフ 6-4 乗換え加入者の加入動機)

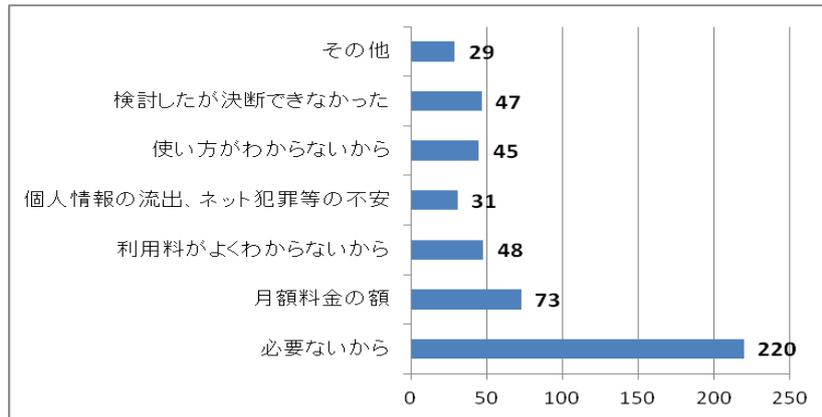


グラフ 6-3 新規加入者の加入動機



グラフ 6-4 乗換え加入者の加入動機

加入しない理由については、全体で512件の回答があり、「必要ないから」との回答が最も多く220件(43.0%)、次いで「月額料金の額」73件(14.3%)、「利用料がよくわからないから」48件(9.4%)、という順番となりました。(グラフ 6-5 加入しない理由)



グラフ 6-5 加入しない理由

また、自宅でインターネットを利用していると回答した方に対して、町の光インターネット整備事業の理解度を調べたところ、「十分理解できている」、「ほぼ理解できている」と回答した人は、全体の53.6%という結果になりました。(表6-1 自宅でインターネットを利用している人の町の光インターネットの理解度)

地区	ネット利用者 (B)	町の光インターネットについて						理解度 (H) / ((B) - (G))
		十分理解できている (C)	ほぼ理解できている (D)	あまり理解できていない (E)	わからない (F)	無回答 (G)	理解している(合計) (H) = (C) + (D)	
19歳以下	7	2	0	2	2	1	2	33.3%
20～29歳	33	8	9	6	8	2	17	54.8%
30～39歳	51	9	19	8	12	3	28	58.3%
40～49歳	56	9	24	15	7	1	33	60.0%
50～59歳	73	6	38	17	7	5	44	64.7%
60～64歳	48	2	15	12	14	5	17	39.5%
65歳以上	52	2	18	14	15	3	20	40.8%
無回答	2	0	1	0	1	0	1	50.0%
	322	38	124	74	66	20	162	53.6%

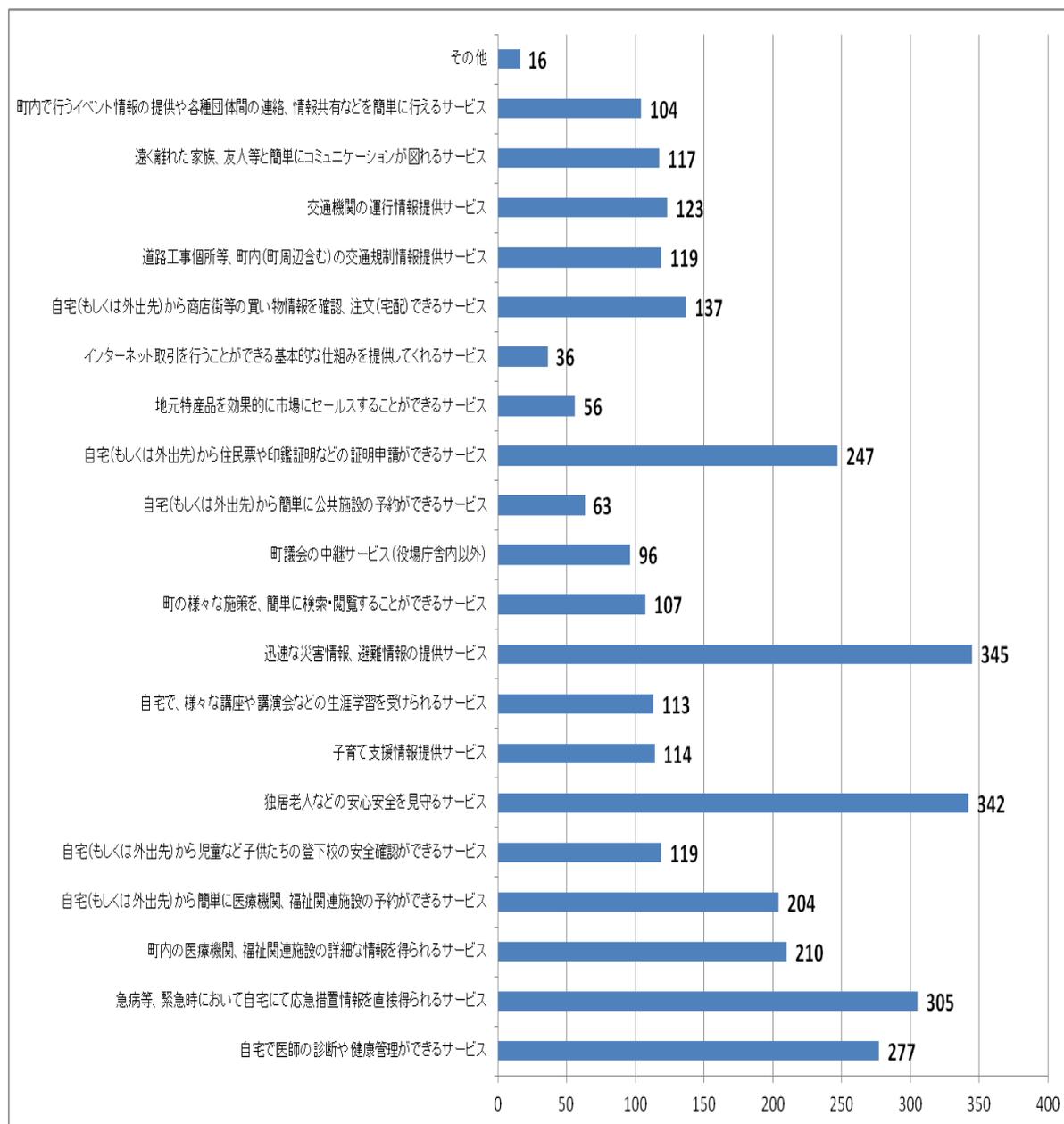
表 6-1 自宅でインターネットを利用している人の町の光インターネットの理解度

（将来の添田町について）

今後受けたい地域サービスについては、3,250件の回答があり、最も多かった順番から

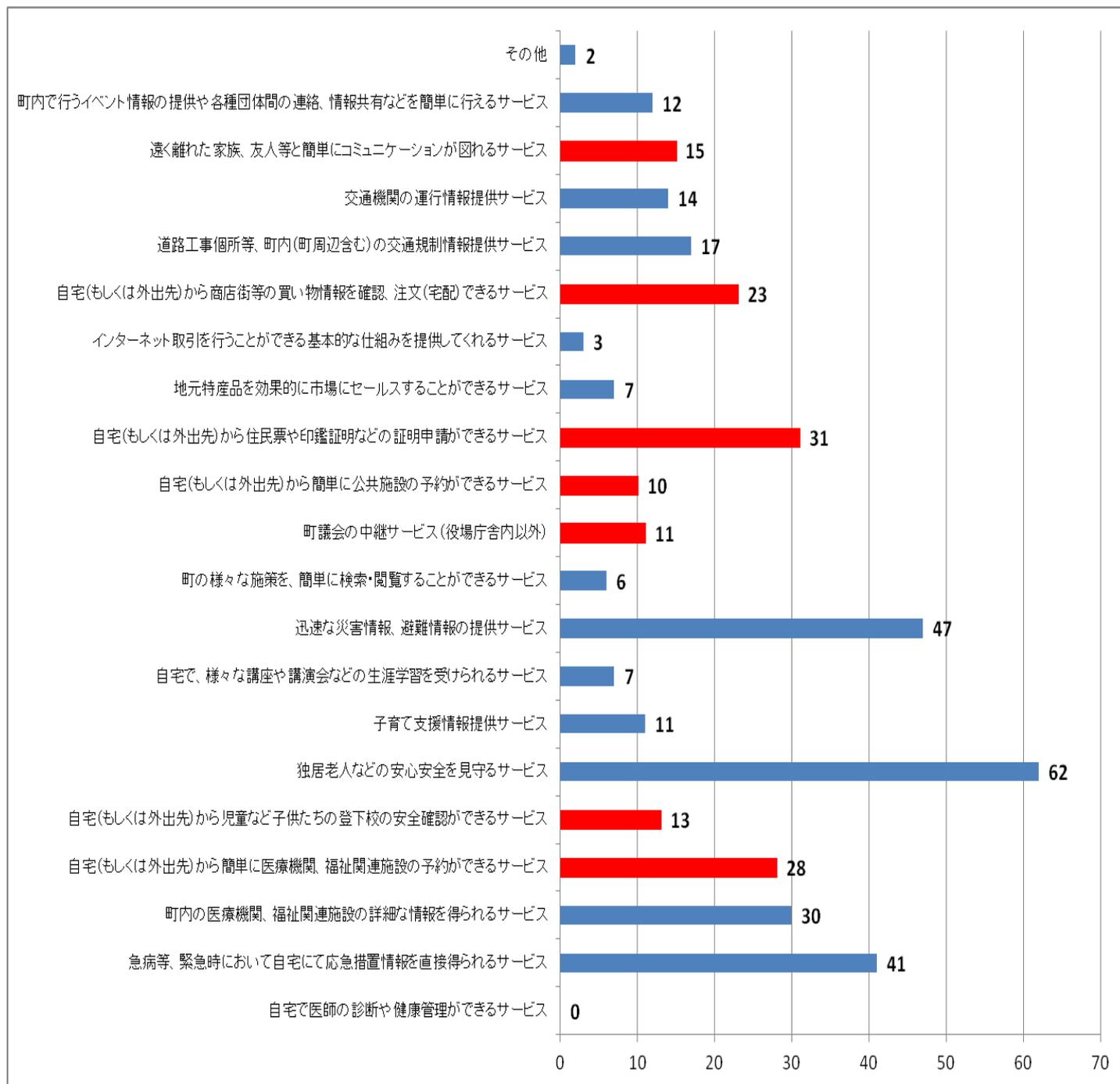
- ・「迅速な災害情報、避難情報の提供サービス」 345件（10.6%）
- ・「独居老人などの安心安全を見守るサービス」 342件（10.5%）
- ・「急病等、緊急時において自宅にて応急措置情報を直接得られるサービス」
305件（9.4%）
- ・「自宅で医師の診断や健康管理ができるサービス」 277件（8.5%）
- ・自宅（もしくは外出先）から住民票や印鑑証明などの証明申請ができるサービス」
247件（7.6%）

という結果になりました。（グラフア-1 受けたい地域サービス）



グラフア-1 受けたい地域サービス

一方、インターネットを利用したくないと回答した人121人に関して、本設問の回答（390件）を調べたところ、全体の33.6%（131人）の方が、自宅にインターネット環境を用意しないと、享受できないようなサービス項目を選択していることもわかりました。（赤表示 グラフ7-2 ネットを利用したくないと回答した人の受けたい地域サービス）

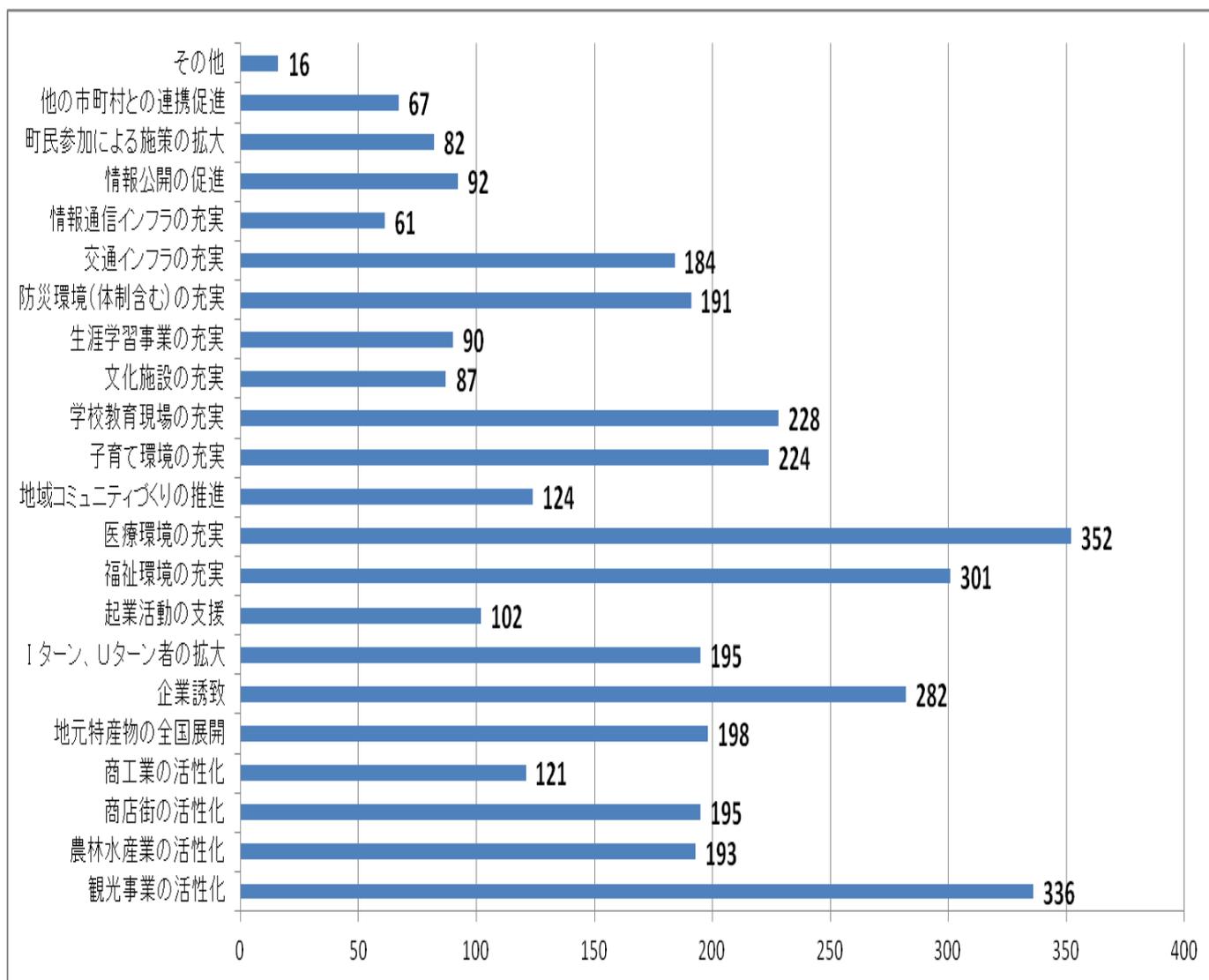


グラフ7-2 ネットを利用したくないと回答した人の受けたい地域サービス

地域発展のため推進すべき事項は、3,721件の回答があり、最も多い順番から

- ・「医療環境の充実」 352件（9.5%）
- ・「観光事業の活性化」 336件（9.0%）
- ・「福祉環境の充実」 301件（8.1%）
- ・「企業誘致」 282件（7.6%）
- ・「学校教育現場の充実」 228件（6.1%）

という結果になりました。（グラフ7-3 地域発展のために推進すべき事項）



グラフ 7-3 地域発展のために推進すべき事項

(参考) 地区別の状況

地区別のパソコン所有状況については、最も高い地区で約72.7%、最も低い地区で約26.7%となりました。(表8-1 地区別のパソコン所有率状況)

地区	回答人数	パソコンについて			
		所有	非所有	無回答	所有率
英彦山	15	4	11	0	26.7%
落合	57	33	20	4	57.9%
榊田	22	16	5	1	72.7%
野田	25	14	11	0	56.0%
添田	300	191	99	10	63.7%
庄	186	112	65	9	60.2%
中元寺	84	51	32	1	60.7%
津野	49	35	14	0	71.4%
合計	738	456	257	25	61.8%

表8-1 地区別のパソコン所有率状況

地区別の携帯電話所有率状況については、最も高い地区で約96.5%、最も低い地区で約80.0%となりました。(表8-2 地区別の携帯電話所有率状況)

地区	回答人数	携帯電話について			
		所有	非所有	無回答	所有率
英彦山	15	12	3	0	80.0%
落合	57	55	2	0	96.5%
榊田	22	21	1	0	95.5%
野田	25	23	2	0	92.0%
添田	300	258	38	4	86.0%
庄	186	167	16	3	89.8%
中元寺	84	72	11	1	85.7%
津野	49	46	3	0	93.9%
合計	738	654	76	8	88.6%

表8-2 地区別の携帯電話所有率状況

地区別のパソコン所有者におけるインターネット利用率については、最も高い地区で約50.0%、最も低い地区で約20.0%となりました。(表8-3 地区別のインターネット利用状況)

地区	回答人数	パソコン所有	ネット利用者	ネット利用率
英彦山	15	4	3	20.0%
落合	57	33	26	45.6%
榊田	22	16	11	50.0%
野田	25	14	10	40.0%
添田	300	191	137	45.7%
庄	186	112	76	40.9%
中元寺	84	51	26	31.0%
津野	49	35	23	46.9%
合計	738	456	312	42.3%

表8-3 地区別のインターネット利用状況

地区別の町の光インターネット理解状況については、最も高い地区で約71.4%、最も低い地区で約28.4%となりました。(表8-4 地区別の町の光インターネット理解状況)

地区	回答人数 (A)	町の光インターネットについて						理解している (合計) (G) = (B) + (C)	理解度 (G) / ((A) - (F))
		十分理解 できている (B)	ほぼ理解 できている (C)	あまり理解 できていない (D)	わからない (E)	無回答 (F)			
英彦山	15	0	5	0	2	8	5	71.4%	
落合	57	3	13	16	16	9	16	33.3%	
榊田	22	0	8	1	8	5	8	47.1%	
野田	25	3	7	1	7	7	10	55.6%	
添田	300	21	67	54	87	71	88	38.4%	
庄	186	9	33	29	77	38	42	28.4%	
中元寺	84	3	19	14	32	16	22	32.4%	
津野	49	5	17	4	15	8	22	53.7%	
合計	738	44	169	119	244	162	213	37.0%	

表8-4 地区別の町の光インターネット理解状況